



校長室だより

第 2 8 号

(通算第 8 1 号)

令和4年10月7日(金)

大崎市立沼部小学校

校長 吉田 浩之

1 学期ありがとうございました

今日で1学期が終了します。校内テレビ放送で終業式を行いました。子供たちに話した内容です。今回も両面になってしまいます。御容赦願います。

今年の1学期、みんなが学校に登校した日数は丁度100日でした。本当は101日の予定だったのだけれど、台風が近づいたために、臨時休校となった日が1日ありましたね。だから100日なのです。今年もコロナの中で、いろいろと我慢することが多かった1学期でした。それでも、ぬまっこたちは前を向いていろんなことに挑戦しました。すばらしいです。

1学期を振り返ってみましょう。まずは運動会。雨で1日延期したけれど、当日はとても天気が良かった運動会でしたね。みんな集中して練習に取り組みました。最後まであきらめることなく、全力で演技した、すてきなぬまっこを見せてくれました。

プールの学習は、夏休み前まで学習しました。1年生にとっては初めてのプール、楽しかったかな。2年生以上の皆さんは去年よりプール入った回数は多かったと思います。自分のめあてに向かって、一生懸命練習していた姿をたくさん見ました。みんな、かっこよかったなあ。

何よりも、みんな協力し合って、加護坊山へ向かった全校遠足が、校長先生にとっては、一番の思い出となりました。みんな本当によく頑張りました。昇降口に、「あきらめないで協力して 思い出に残るような遠足にしよう」のコーナーがあり、葉っぱがたくさん貼ってあります。みんな見ていましたね。その中から、改めていくつか紹介しますね。

- 小学校最後の遠足、みんなと協力できたし、楽しく登ることができたので、良かったです。
- 加護坊山まで、最後まで登り切れて良かったです。1年生もほとんどが自分の力で登っていてすごいと思いました。
- 加護坊山遠足で頑張ったことは、下の学年とかに声掛けして、最後まであきらめないで登り切ったことです。
- 頑張ったことは、あきらめずに登って、みんなと協力したことです。
- 最後まであきらめずに登れて良かったです。
- 足が痛かったけれど、お兄さんやお姉さんが心配してくれて、最後まで登れました。

上の学年の友達は、下の学年の友達にとっても優しくしてくれたこと、それを下の学年のお友達も「ありがとう」という気持ちを持っていること、さすが、校長先生の大好きなぬまっこです。すばらしいと思います。

先生方もみんなが頑張ったことをよく見てくれています。これから各教室でいただく通信票にも、みんなの成長や頑張りの様子がたくさん書かれています。

その一部を紹介しますね。

- 友達の意見に対して「それいいね。」や「確かにそうだ。」と自分の考えをつなげ深めながら学習に取り組みました。
- 素直な気持ちで「ありがとう。」や「ごめんなさい。」を言うことができました。
- 相手の意見を丁寧に聞くことができ、グループ学習では、話し合いの進行をしたり、みんなの意見をまとめたりする姿が見られました。
- 普段から学校の決まりを守ることができ、靴箱の靴がいつも綺麗に整えられていました。
- 話し手に顔を向けて、姿勢よく聞くことができ、素早く学習に取り掛かることができました。
- 自分のためだけでなく、他の人のために働く姿が多く見られました。
- 何事にも丁寧に、納得のいくまで粘り強く取り組む姿勢が見られました。
- 基本的な生活習慣が身に付いており、挨拶は自分から進んで行うことができました。その気持ちのよい挨拶は学級の手本となりました。
- 業間や昼休みは進んで図書室に通い、様々な分野の本を借りて読書に親しみました。

それから、「こんなところに気を付けるともっと伸びますよ。」というアドバイスも書かれています。先生方が、「みんなに更に成長してほしい。」という願いを込めて書きましたので、その期待にぜひ応えてほしいと思います。

秋休みは4日間です。宮城県では、コロナの感染者は減ってきているようです。しかし、油断はできません。秋休み中も人と会うときはマスク着けることや、手洗いや手指の消毒は継続して行っていきましょう。しっかりリフレッシュして、2学期を迎えましょう。

校長の話の後に、2年1組の塩澤奏汰さん、4年1組の佐々木璃凰さん、6年1組の千田心愛さんの3人が児童代表で、1学期の思い出と2学期に頑張りたいことを発表しました。発表内容については、学校だよりをご覧ください。3人とも堂々と発表していました。

4日間の秋休みです。くれぐれも事故等ないように、子供たちの見守りをお願いします。ちなみに明日8日は十三夜。十三夜は旧暦の9月13日～14日の夜をいいます。十五夜が中国伝来の風習であるのに対し、十三夜は日本で始まった風習。十五夜では月の神様に豊作を願います。十三夜は、稲作の収穫を終える地域も多いことから、秋の収穫に感謝しながら、美しい月を愛でるとされています。10日は満月です。きれいな月を眺めながら、1学期の振り返りができるといいですね。あわせて2学期への期待を膨らませたいものです。1学期の御理解、御協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

